allcinema

ザ・ピット（1981）

THE PIT

メディア 映画
ジャンル ホラー
製作国 アメリカ
時間 96分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

田舎町に転校してきた変わり者のジェイミー。嘘と悪戯を繰り返し周囲から嫌われてるその少年には秘密があった。愛用のテディ・ベアと会話をする事と、町外れの森の中に得体の知れない怪物たちが住む大穴を発見した事だ。両親が留守の間、家政婦兼教育係として女子大生サンドラがやって来るが、彼女もジェイミーの悪ふざけにほとほと手を焼いている。怪物が常に腹を空かせているのを知り生肉を与えていたジェイミーは、やがてテディ・ベアの指示もあって嫌いな人間たちをエサにし始めた。生意気な女の子、車椅子の婆さん、サンドラの男友達、ガキ大将とその彼女たちが次々と穴の中に消えて行く。サンドラの事を好きになっていたジェミーは秘密を打ち明けようと彼女を森の中に連れていくが、怪物が穴居人の生き残りだと考えたサンドラは誤って穴に落ちてしまう。悲嘆にくれた結果、穴にロープを足らし穴居人に自由を与えるジェイミー。だが行方不明者の捜索をしていた警察は怪物の出現を知って山狩りを行い、穴に逃げ帰った穴居人に一斉射撃を加える。やがて親戚の家に預けられる事になったジェイミーはそこで同年代の少女と出逢い、彼女に誘われるまま森の中へ足を踏み入れる。そこには少女の秘密－－大穴に潜む穴居人が存在していた。彼女もまた穴居人に人間をエサとして与えていたのだ……。

なんとも一風変わったホラーだ。最初は“恐るべき子供たち”路線の作品かと思ったら、本当に会話をする（頭を動かしたりもする）テディ・ベアが出てきて、やっぱりオカルト？とも思うが、これまたホントに穴居人が現れてモンスター映画の様相を呈するし、死んだサンドラは幽霊として出現するし……。なんだか盛り沢山にしようとして、どっちつかずの中途半端な作品という印象が強い。ただそれでつまらない作品かというとそうでもなく、エンディングの処理といい、どこかユニークかつ怪し気な雰囲気を持っている。

【クレジット】

監督	リュー・レーマン	Lew Lehman
製作	ベネット・フォード	
製作総指揮	ジョン・Ｆ・バセット	John F. Bassett
脚本	イアン・Ａ・スチュアート	Ian A. Stuart
撮影	フレッド・グーテ	Fred Guthe
音楽	ヴィクター・デイヴィス	Victor Davis
出演	サミー・スナイダーズ	Sammy Snyders
	ジーニー・エリアス	Jeannie Elias
	ジェラルド・ジョーダン	
	ローラ・ホリングスワース	
	ポール・グリシャム	
	ソーニャ・スミッツ	Sonja Smits

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.